

さつまいも病害対策を問う

国の追加補助で対策検討



稲留 光晴 議員

サツマイモのつる割れ病を原因とする被害がひろがっている。本町の対策はどうなっているか。

国の追加補助事業で今後検討

町長

バイオ苗等についての町単独補助については検討中であり、国の追加補助でも今後検討をしていく。

災害復旧事業進展状況は

稲留議員

建設課所管では12月議会で工事費減額補正が組まれたが、復旧状況はどうなっているか。

年度完成に向け早期発注を行った

建設課長

年度内には復旧工事が完成予定である。



町道崩壊 仮屋谷-松ヶ鼻線

工事遅れの路線があるがどうか

稲留議員

町道仮屋谷、松ヶ鼻線は梅雨までに復旧工事完了とのことであるがどうか。

工事進捗に遅れが出ている

建設課長

年度完成に向け早期発注を行ったが管内工事数が増え、人材資機材不足などで工事進捗に遅れが出ている。

工事を早められないか

稲留議員

住民の方々が日常使う道路である。早くしてほしいとの要望であるがどうか。

一日でも早く通行規制解除に努める

建設課長

早期完成に向けて請負者と協議を重ね一日でも早く通行規制解除に努める。

農地の災害復旧はどうなっているか

稲留議員

耕地課所管である農地の災害復旧状況はどうなっているか。

補助率のかさ上げを申請中

耕地課長

災害査定完了後に補助率のかさ上げ申請手続き中であり、災害復旧額が一箇所40万円以上で、農地の国庫補助率は95%程度の高率で推移していくと考えられる。

受益者負担額等はいくらになる見込みか

農地災害査定状況2019/12/12現在

受益者数 (名)	被災面積 (面積/筆)		内訳			受益者負担額(円)	
			事業費(円)	国庫補助額(円)	町負担額(円)		
10	1.1ha	6	1571万5000	1492万9000	55万1000	23万5000	1000~4万7000 /一人当たり

保育料無料化で財源がいくらつくか

稲留議員

本町はこれまで独自に保育料の補助を行っているが保育料無償化でいくらの財源がうくか。

今年度1226万円

町長

336名の児童が無償化の対象となり、この人数での試算で1226万円である。令和2年度は2452万円になる。

この財源を子育て支援として副食費補助に使えないか

稲留議員

子育て支援策として副食費補助に予算を付けている自治体もある。本町も副食費補助に使えないか。

保育所整備を優先していかうか

町長

整備を要する保育園が1箇所残っているのでその施設整備を優先していく考えである。

副食費の補助については近隣市町の動向も見ながら検討していきたいと考える。